

学術研究部ニュース

学術誌「理学療法やまぐち」の刊行について

このたび、本会学術誌「理学療法やまぐち」が刊行されました。創刊号には山口県理学療法士会員が執筆した研究論文 4 編、症例報告 1 編が掲載されています。

- 川端悠士（JA 山口厚生連周東総合病院）：大腿骨転子部骨折例における杖歩行の可否に影響を与える要因-骨折型によって杖歩行の可否に影響を与える要因は異なるか？-
- 楢野 允也（国立病院機構野内医療センター）：消化器がん術後運動負荷量が術後身体症状へ及ぼす影響の検討
- 加藤 聡純（山口県立総合医療センター）：心臓血管外科手術患者における位相角と身体機能の関連性
- 溝口 桂（JA 山口厚生連周東総合病院）：糖尿病療養における運動療法の血糖変動への効果 -CGM を用いた血糖変動の評価-
- 西亀 勝（山口リハビリテーション病院）：先天性股関節脱臼を既往にもつ骨盤骨折再建術後の 1 例に対する歩行能力の改善に向けた理学療法戦略

掲載された論文が皆様方の日々の臨床場面に還元されることを願っております。掲載論文は以下の URL および QR コードから閲覧できますので、是非ご覧ください。

最後に理学療法学として意義ある論文をご執筆いただきました方々、ならびに査読をお引き受けいただいた方々に深く感謝申し上げます。論文は現在のみならず、将来の臨床家や研究者、社会においても有益な情報となる可能性を秘めております。会員の皆様におかれましては、後世においても利用される情報を残す手段として、そして認定・専門理学療法士資格の更新の一手段として、「理学療法やまぐち」をご活用ください。多くの投稿をお待ちしております。「理学療法やまぐち」への論文投稿の方法につきましては県士会ホームページにてご確認ください。

J-STAGE 理学療法やまぐち

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/ptyamaguchi/pubinfo-char/ja>



是非ご覧
ください！

